

募集概要	
講座名称	竹中平蔵 世界塾 <第6期>
対象	高3・2・1生 ※継続生の場合は、大学生も可。極めて優秀と認められた場合には、中学生も可。
開講場所	早稲田塾 秋葉原校 東京都千代田区神田松永町4-1
開講期間	2017. 5月～12月 (全30講を予定) 毎週日曜日実施 (但し、季節授業期間中は、集中講義形式で行われます) 1講180分(休憩20分含む)を基本としますが、回によりグループワーク等の演習時間を設ける場合があります。 ※ 任意参加の海外研修(夏期)やフィールドワークも予定しています。
受講料	新規受講者 ¥950,000 (税別) 2年目以降継続受講者 ¥660,000 (税別) ※ 課題図書を購入が必要となる場合があります。 ※ フィールドワークの交通費等は各自実費負担となります。 ※ このプログラムは、年間を通じたカリキュラムとなるため新高2・1生平常プレミアムコース特典の適用外です。 ※ お孫さんへの教育資金贈与制度をご利用いただけます。
選抜方法	「志望理由書」・「同意書」受理順に書類審査を行い、結果をご連絡します。 ① 塾生サイト「マイページ」または早稲田塾公式サイトよりWebエントリー。 ② 「志望理由書」をダウンロードし、ご記入の上郵送してください。 ※ 必要に応じて、世界塾アドミッションオフィサーによるインタビューを実施。(個別にご連絡します) ※ 定員に達し次第、募集を締め切ります。
書類送付	〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-16-7 早稲田塾 竹中平蔵 世界塾 担当

スケジュール (予定)

前期	1	5月7日 (日)	後期	10	9月3日 (日)
	2	5月14日 (日)		11	9月10日 (日)
	3	5月28日 (日)		12	9月17日 (日)
	4	6月4日 (日)		13	9月18日 (祝・月)
	5	6月11日 (日)		14	9月23日 (祝・土)
	6	6月25日 (日)		15	9月24日 (日)
	7	7月2日 (日)		16	10月9日 (祝・月)
	8	7月9日 (日)		17	10月22日 (日)
	9	7月16日 (日)		18	10月29日 (日)
夏期	1	7月29日 (土)	19	11月3日 (祝・金)	
	2	7月30日 (日)	20	11月5日 (日)	
	3	7月31日 (月)			
海外特別研修 サマースクール		8月1日 (火)	冬期	1	12月20日 (水)
		▼		2	12月21日 (木)
		8月5日 (土)	修了式	3	12月23日 (祝・土)
					12月24日 (日)



Mission Statement
Committed to encouraging young
challengers on the global stage.



世界を舞台に
生きる力は、
誰にでもある。



竹中平蔵 世界塾

第6期生募集!

2017年5月～12月 6th Year 開講!



竹中平蔵 世界塾



<竹中平蔵教授からのメッセージ>

グローバルに生きるのは楽しい。

私が世界塾で一番伝えたいのは、「**グローバルに生きるのは楽しいぞ**」ということ。

勉強というのは、ストイックにやらなければならない面もありますが、それが楽しいと感じられるかどうか。

「**自分は何々を究めて、グローバルリーダーになる。**」そのために、研究の進んでいるこの国に行って勉強したい」

そんなふうに本気で思えるならば、**実は勉強って、決して辛くはない。**

私自身、**帰国子女でも何でもありませんが、ダボス会議などの国際会議でスピーチしたりしている。**

ですから、**最低限、私くらいにはなれる。**

皆さんが高校時代から目的意識を持てば、**やすやすとそのレベルを越えていける**と思います。

毎回私自身が責任をもって講義します。対話を通して、将来の世界を牽引する、自立した人財を育てていきたい。

そういう教え子たちがたくさんいるので、体験談などを直に聞く、サロンのような時間も設けています。

一流は一流によって磨かれる。若い時分に、**お手本となるような存在に出会うことは、本当に大きな意味がある。**

実際、私のハーバード留学時代が、そうでした。

是非、自分を過小評価することなく、**気概を持って挑戦してください。**

皆さんとお目にかかれることを、楽しみにしています。

プログラム概要

01 特別レクチャー

「川を上り、海を渡れ」をキーワードに、歴史をさかのぼって見識を深め、世界に目を向けて視野を広げる。国づくりの中核を担い続ける竹中教授による特別レクチャーです。



02 グループセッション

竹中教授、クラスの仲間たちと、政治、経済、教育、生き方など、様々なトピックについて、少人数のグループを組んで、集中的にディスカッションします。



03 グローバルパーソンによる特別講義

竹中教授が自身のネットワークから、ゲストスピーカーとしてグローバルパーソンを招聘。世界で活躍する人物との出会いが、新たな道を拓きます。



04 オフィスアワー

英語力、ITリテラシーの向上等、グローバルスタンダードの学びを、専門講師、ネイティブスタッフがバックアップします。



プログラムの効果を高めるため、上記のほか、海外特別研修、模擬国際カンファレンス、芸術鑑賞などを、適宜実施します。



竹中平蔵氏 Heizo Takenaka

東洋大学教授
慶應義塾大学名誉教授

2001年から2006年まで小泉政権の下、経済財政政策担当大臣、金融担当大臣、総務大臣、郵政民営化担当大臣等を歴任。2015年までは、慶應義塾大学・総合政策学部にて教鞭をとり、竹中ゼミ出身者は現在、世界の様々な分野で活躍している。グローバルセキュリティ研究所の所長も務め、ダボス会議（世界経済フォーラム）ボードメンバーでもある。安倍内閣においては、「産業競争力会議」のメンバーも務めた。2016年度より、東洋大学教授。慶應義塾大学名誉教授。

竹中平蔵 世界塾では、
竹中教授との約1年にわたる学びを通じて、
主に5つの力を鍛えます。

人生の軸となる**グローバル・マインドセット**

確かな学力をもとに**ロジカルに考える力**

既成概念にとらわれず**イノベティブに考える力**

異なる価値観を持つ人々を**自分の言葉で説得する力**

国際社会で活躍するための**ステディな英語力**

各分野で活躍される竹中ゼミの先輩たち

竹中教授がつくる学びの場から、日本を代表するトップリーダーが多数輩出されています。「竹中平蔵 世界塾」は、その環境を高校生に提供する唯一の機会です。

 **中室 牧子氏** Makiko NAKAMURO
慶應義塾大学准教授 / 教育経済学者

1998年慶應義塾大学卒業。米ニューヨーク市のコロンビア大学で博士号を取得 (Ph.D.)。日本銀行や世界銀行での実務経験を経て2013年から慶應義塾大学総合政策学部准教授に就任し、現在に至る。専門は教育を経済学的手法で分析する「教育経済学」。著書に『学力の経済学』。

 **佐々木 紀彦氏** Norihiko SASAKI
NewsPicks 編集長

慶應義塾大学総合政策学部卒業、スタンフォード大学大学院で修士号取得 (国際政治経済専攻)。2012年11月、「東洋経済オンライン」編集長に就任。リニューアルから4カ月で同サイトをビジネス誌系サイト No.1 に導く。2014年7月から現職。著書に『米国製エリートは本当にすごいのか?』『5年後、メディアは稼げるか』。

 **山口 絵理子氏** Eriko YAMAGUCHI
マザーハウス代表取締役兼デザイナー

卒業後、バン格拉デシュBRAC大学院開発学部修士課程を経て、2006年に「途上国から世界に通用するブランドをつくる」をミッションとして株式会社マザーハウスを設立。現在、バン格拉デシュ、ネパール、インドネシアでバッグ、ストール、ジュエリーのデザイン・生産を行い、日本国内16店舗・台湾5店舗・香港2店舗で販売を展開。著書に『裸でも生きる〜25歳女性起業家の号泣日記』など。

 **ムーギー・キム氏** Moogwi KIM
INSEADERS VC パートナー / ベストセラー作家

慶應義塾大学総合政策学部卒業。INSEADにてMBA取得。外資系投資銀行、コンサルティングファーム、プライベートエクイティファンドで勤務したのち、現在はINSEAD 卒業生が世界各国で設立するベンチャー企業に投資・支援をする INSEADERS VC (シンガポール / フランス) を共同経営。著作の『最強の働きかた』『一流の育て方』『世界中のエリートの働き方を一冊にまとめてみた』はすべてベストセラーとなり、6カ国で出版され、累計50万部に迫る。

 **山崎 大祐氏** Daisuke YAMAZAKI
マザーハウス副社長 / マザーハウスカレッジ主宰

大学卒業後、ゴールドマン・サックス証券入社。エコノミストとして、日本及びアジア経済の分析・調査・研究や顧客への金融商品の提案を行う。2007年3月、ハイクによるアジア横断旅行の準備のために同社を退社するも、マザーハウス立上げメンバーとして経営に参画することを決意し、同年7月マザーハウス取締役副社長に就任。